



◎令和6年を振り返る

令和6年も残りわずかとなりました。生徒の皆さん、保護者の皆様にとって、今年はどうな年だったでしょうか。

1月1日に飛び込んできたのが、能登半島の地震でした。そして、翌日は航空機の事故もあり、なんだか不安な年明けだったのを記憶しています。今も復興に向けて頑張っておられる皆様に心より応援しています。

4月から新年度になり、私が西唐津中学校の校長を拝命しました。緊張の中、入学式で「優しい人になってください」と伝えたことを鮮明に覚えています。

中体連は灼熱の中での戦いでした。生徒の皆さんの頑張りに感動しました。体育大会では達成感を味わうことができ、文化発表会では、一人一人の活躍する姿が印象的でした。10月には国スポ・全障スポ大会が佐賀県で開催され、たくさんのスポーツや一流のアスリートの皆さんに触れ合うことができました。選手やボランティアで参加した生徒の皆さんもいました。

令和6年が終わり、新しい年を迎えます。私は、いつも、年末に反省し、新年に向けて目標を立てるのですが、長続きせず、例年通りの日々を過ごしています。（皆さんは違うと思いますが）しかし、この頃思うことは、身の丈を知り、自分にできることを一生懸命にすれば、おのずと生活はよい方向へ回っていくなあということです。他人の評価ばかりを気にするのではなく、自分自身に恥ずかしくない生き方をしていきたいなあと思います。

生徒の皆さん、保護者の皆様、地域の皆さん、そして先生方、今年一年大変お世話になりました。来年もよろしくお願いいたします。皆様、良いお年をお迎えください。

